

## SNS東京ルールに関わる活動

## 高等学校 第1学年 工業・情報技術基礎「情報のモラルと管理」

アンケートを基に学校ルールについて見直す活動

## ■本時の目標

- SNSに関するアンケート結果をまとめたグラフと、本校のSNS学校ルールを比較し、SNS利用における自分たちの実態を把握し、課題について協議する。
- SNS学校ルール改定に向けた取組みに、主体的に参加する態度を育てる。

## 本時の流れ

	学習内容・学習活動	活動の様子
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時のねらいを理解する。</li> <li>○前時に行った、アンケート調査の結果とワークシートを確認する。</li> <li>○グラフを分析するための視点について、「SNS東京ノート⑤」P. 12のグラフを使用して説明する。</li> </ul>	 <p>アンケートを基に、自分たちのSNSに関わる実態を把握する</p>
展開1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3人程度のグループごとに、作成したグラフを見ながら、SNS利用における注意点と、学校全体での課題は何かについて、グループで協議する。</li> <li>○まとめたグラフや意見をスクリーンに投影し、現在のSNS学校ルールとグラフの結果を比較させ、実態と合っているかどうか考える。</li> </ul>	 <p>学校ルールを守るための言葉を考える</p>
展開2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○SNS学校ルールの課題を話し合い、ルールを見直す必要があるかどうか検討する。</li> <li>○課題がない場合でも、SNS学校ルールの表現を練り直す必要があるかどうか、考えるようにする。</li> <li>○グループ協議の内容を、1枚のスライドでまとめ、発表する。</li> </ul>	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時を通して分かったこと、気付いたことについて、各自スライドに入力する。</li> <li>○自身の意見と他者の意見との違いを意識し、今後の自身のより良い行動につなげられるようにする。</li> </ul>	

## ■生徒の変容等

- ・学校の課題を理解し、SNS学校ルールの見直しについて、主体的に提案できるようになった。
- ・SNSでコミュニケーションをする際、「誤解を招かないような言葉の使い方」や「個人が特定されるような情報を載せていないか」など、発信前に意識的に確認しているという生徒が増えた。